

「出島発、肥前の国専門医養成プログラム」と キャリア支援について

平成 20 年度より、質の高い専門医及び臨床研究者の養成、大学病院及び地域医療の活性化を促進し将来の医療を担う医師養成の推進を図ることを目的とした「大学病院連携型高度医療人養成推進事業」が始まり、全国で 19 のプログラムが実施されることとなりました。



(出典 http://www.mhlw.go.jp/shingi/2008/03/di/s0306-6r_0003.pdf)

その一つである「出島発、肥前の国専門医養成プログラム」は歴史的に関連深い長崎・佐賀両県の大学病院（長崎大学医学部・歯学部附属病院・佐賀大学医学部附属病院）がその関連医療機関を含め緊密に連携をし、さらに全国の連携大学病院と協力し、相互の優れた点を活かした専門医育成を行い、西九州地域への専門医の定着を図ることを目的としたプログラムです。若手医師にとって魅力ある専門医コースやキャリアパスを明確に示し、目標達成に向けて、関連部署の協力の下、人材の適正配置を考慮した循環を行い、地域医療の重要性を認識した質の高い専門医や臨床研究者の育成を目指します。

これにともない平成 20 年 12 月より、佐賀大学医学部附属病院にも専任スタッフが配置され、平成 21 年 4 月から長崎大学および両大学の関連病院も含めた医療機関間の専門研修医の交流プログラムが始まります。

専任スタッフはキャリア支援室として、大学病院連携型高度医療人養成推進事業の他にも 各診療科と連携しながら佐賀大学病院における全ての後期（専門）研修医の研修状況の定期的な調査・把握や専門医取得に関する情報提示等、専門医資格の取得のための支援 シミュレーションを用いたスキルのトレーニングや各種セミナーの企画を通じた専門医教育、生涯教育 女性医師の活用やキャリア継続についての支援（現在、医療情報部の協力により佐賀県内の女性医師のための SNS を用いたネットワーク・キャリア支援システムの開発中です。）なども業務として行っていく予定としております。（吉田和代）

頼原教授最終講義のお知らせ

今年度をもって定年退職される生体構造機能学講座教授頼原嗣尚先生の最終講義が次のとおり行われますので、お知らせします。

日時 平成 21 年 2 月 6 日(金)16:30～（1 時間程度）
会場 臨床大講堂
演題 「CI（シーエル）と私」

看護職の就職支援について

12 月 22 日に、看護学科で今年度 2 回目の就職支援セミナーを開催しました。1 回目のセミナーでは講師に卒業後 2-3 年の卒業生を招き、看護師や保健師としてのキャリアについて紹介してもらいましたが、今回は田中洋子副病院長から、採用側から期待する看護師について講演していただきました。

本学科では毎年、卒業生の 3 分の 1 が附属病院に就職しており、多くの先輩が様々な部署で働いています。頼りになるキャリアモデルが身近に多数いるので、就職先を選択する際にはぜひ助言を受けることをお勧めします。また、セミナーでは、本学同窓会事務局長の副島氏による「履歴書の書き方」やインターナショナルエアアカデミーの東氏による面接技法を実施しました。何れも実践的な内容でしたので、就職活動に役立つだけでなく、文書や態度で「自分らしさ」を表現することについて、考える機会になったかと思います。

今年度の就職状況は、保健師希望者以外は概ね決まり、附属病院が 22 名と最も多い他、東京や神奈川の病院に 11 名が就職予定で、例年に比べ関東圏が少し多いようです。保健師での就職は採用数が少なく、極めて厳しい状況が続いています。専門職としてのキャリア設計を考えながら情報収集し、先輩や教員に相談し、希望に合った就職を目指して活動してください。（藤田君支）

教育広報部会

小田康友、池田豊子、市場正良、吉田和代、
江村正、藤田君支、田崎法人
ご意見をお待ちしています
(oday@cc.saga-u.ac.jp)

